

# 未来に向かって 一人ひとりが輝く北っ子!

～考え動き 人とつながり 挑戦し続ける子～

## 【熟議】を開催 学校運営協議会

一学期も明日で終了です。今年は、異常気象となり、梅雨の時期にもかかわらず、気温が三十度を超える日があり、大変心配しました。しかし、子どもたちは、暑さにも負けない体力を付けていたようで、熱中症になることもなく、この暑さをしのぐことができました。日頃から、外で元氣よく遊んだり、登下校で毎日しっかり歩いたりしていることが暑さに負けない体へとつながっていったのでしよう。

さて、七月八日(金)に「熟議」を行いました。「熟議」とは、学校運営協議会が主催する地域懇談会のことです。幸世地域の方々と保護者と学校の教職員とが、顔を寄せ合って、子どもたちの未来について一緒にワークショップ形式で意見を出し合いました。

当日は、四十名ほどの参加で、六グループに分かれて話をしました。はじめに芦田学校運営協議会長から「さちよ地域の子どもの数が減っている。今後十年もすれば、村の草刈りや田んぼの悩みも出てくるだろう。幸世に住み続ける子どもたちに育ってほしいと願っているが・・・。」

との幸世地域の課



ワークショップ形式で行われた熟議の様子

題や思いなどを挨拶の中で話してくださいました。

ワークショップでは、「幸世地域の子どもたちはどのようになつて欲しいか」というテーマで子どもたちの未来や私たちに何ができるかについて話し合いました。どのグループも、徐々に話が盛り上がり、地域の立場、親の立場、学校の立場で思いを共有し合いました。次に各グループで出てきた意見をまとめて発表しました。グループで出た主な意見を簡単にまとめています。

(図) 他にも、「Uターン・イターンが住みやすい環境づくり」、「学校カフェをつくる」、「幸世に大型店舗を誘致する」、「幸世パワースポットや撮影スポットをつくる」など、ユニークな意見もあって、その発想も大事

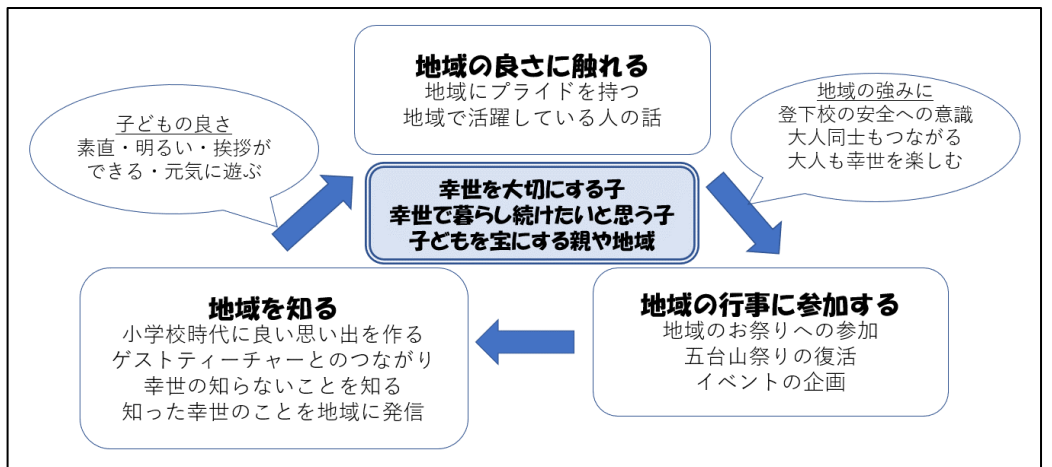


図 それぞれのグループで出た意見

だなあと思いました。わずかな時間でしたが、子どもたちの未来について一緒に話げできたことで、学校も一体感を感じることができました。最後に田中自治振興会長から、地域も一緒になって、子どもたちの育成や課題に取り組んでいきたいという力強い言葉をいただきました。参加してくださった方々には、お忙しい中、本当にありがとうございました。

### 有意義な夏休みを

二十二日から、いよいよ夏休みです。夏休みは地域で子どもたちを見ていただく期間となります。子どもたちには自分の目標をもって夏休みを過ごすように伝えていきます。だからだとする時間も必要な時もあります。自分の興味のあることをどんどん探求していく時間にして欲しいと思います。普段、平日も土日忙しい子どもたち。夏休みへは、夢中で時間を忘れてしまうことがあってもいいのではないのでしょうか。(ゲームやYouTubeではなく)それが、これから生きていく力へとつながっていくと思います。

### 各グループの発表の様子

夏休みは、家族や地域での思い出をたくさん作ってください。家のお手伝いや家族と過ごす時間も今の子どもたちにはとても大事な時間です。事故や怪我のないように、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。子どもたちの地域での見守りもよろしく願っています。

